

地方創生加速化交付金 効果検証シート

I. 加速化交付金事業の振り返り

A. 基礎情報

1. 本事業の事業名称、実績額、単独事業と広域事業の別、事業実施計画の申請時点のテーマをお聞かせください。【全員】

| 事業名称 | 実績額 [単位: 円] | 単独事業と広域事業の別 | 事業実施計画 (申請) 段階のテーマ |
|-------------------|-------------|-------------|--------------------|
| 【かやけ】魅力創造プロジェクト事業 | ¥37,271,000 | 単独 | まちづくり |

注) 加速化交付金交付要綱 別紙様式Ⅱ実績報告書で報告した金額 (円単位) を記載。↑ 注) 単独事業と広域事業の別、テーマは自動で表示 (記載不要)。

1-1. 加速化交付金の対象経費の支出内訳について、貴団体が支払った相手先の業種別 (①～⑥) にお聞かせください。【全員】

| 支出の内訳 [単位: 千円] | ※紙数で結核です※ | ※[千円]単位でご記入下さい | 加速化交付金交付対象経費の支出額(合計) | | | | | | | | |
|----------------|-----------|----------------|----------------------|--------|------------|--------|-----------|-------|------|--------|--------|
| ①農林水産 | ②建設 | ③製造 | ④情報通信 | ⑤運輸・郵便 | ⑥商業 (卸・小売) | ⑦金融・保険 | ⑧不動産・物品賃貸 | ⑨サービス | ⑩その他 | ①～⑩の合計 | |
| 5,190 | 2,840 | 3,244 | | 16,591 | 2,154 | | | 6,902 | 350 | 37,271 | 37,271 |

注) 支払い相手先業種別の内訳は、紙数で結核です。(合計行、前右欄の加速化交付金交付対象経費の支出額合計に概ね一致しているかを確認ください。)
注) 支払い相手が支払相手となる業種①～⑥欄に当該支払額を記載してください。
注) ある支払い先が①～⑥の業種分類に該当するか判断することが難しい場合には、「別紙」設問1 (産業分類) シートを参照し、代表的な産業分類に計上ください。

B. KPIの設定・成果

○本事業における重要業績評価指標 (KPI) の設定、及び成果の検証 【全員】

2. 本事業における重要業績評価指標 (KPI) の名称、意味付け、当初値・目標値・実績値等について、お聞かせください。

| | | ※KPIが5つ以上ある場合は、右欄外の表 (設問2追加記入欄) にご記入ください。 | | | | |
|---|---|--|--|---|--|--------------------|
| | | KPI1 | KPI2 | KPI3 | KPI4 | KPI5 |
| ア. 本事業における重要業績評価指標 (KPI) の名称 ※事業実施計画を参照して記入ください。 | | 道の駅かやけの販売額 (年間) | 桜樹木数 (延木数) | 休日の滞在人口率 | 人口社会増減数 (年間) | |
| イ. KPIの分類 ※右記の凡例より選択ください。 | | ①交付金事業のアウトカム | ②アウトカム | ③総合的なアウトカム | ④総合的なアウトカム | |
| KPIの意味付け | ウ. KPIの対象 ※単独事業の場合は | ②貴地方公共団体単独として自指す水準 | ②貴地方公共団体単独として自指す水準 | ②貴地方公共団体単独として自指す水準 | ②貴地方公共団体単独として自指す水準 | ②貴地方公共団体単独として自指す水準 |
| | エ. KPIの当初値 | 当初値 [単位] 34,783 万円 計測年月 平成 27年 3月 | 当初値 [単位] 4,000 本 計測年月 平成 27年 3月 | 当初値 [単位] 1.76 倍 計測年月 平成 27年 3月 | 当初値 [単位] -15 人 計測年月 平成 27年 1月 | 当初値 [単位] |
| | オ. 本事業終了時点 (平成29年3月) の、KPIの目標値 | 目標値 [単位] 35,000 万円 | 目標値 [単位] 5,000 本 | 目標値 [単位] 1.88 倍 | 目標値 [単位] -5 人 | 目標値 [単位] |
| | カ. 数年後 | 目標値 [単位] 40,000 万円 目標年月 平成 32年 3月 | 目標値 [単位] 5,400 本 目標年月 平成 32年 3月 | 目標値 [単位] 2.00 倍 平成 32年 3月 | 目標値 [単位] 10 人 平成 32年 1月 | 目標値 [単位] |
| キ. 備考欄 | 目標値や目標年月を、半角数字で記入することが出来ない、その他上表に記載困難な場合には、以下備考欄をご活用ください。 | | | | | |
| ク. 設問2の目標値に | ④目標値の達成は5割未満 ＜凡例：選択肢＞ ① 目標値を達成 ② 目標値の7割以上達成 ③ 目標値の5割以上達成 ④ 目標値の達成は5割未満 | ③目標値の5割以上達成 | ④目標値の達成は5割未満 | ④目標値を達成 | | |
| ク. 本事業終了時点 (平成29年3月) の、KPIの実績値 | 実績値 [単位] 34,292 万円 計測年月 平成 29年 3月 | 実績値 [単位] 4,700 本 計測年月 平成 29年 3月 | 実績値 [単位] 1.79 倍 計測年月 平成 29年 3月 | 実績値 [単位] 42 人 計測年月 平成 29年 1月 | 実績値 [単位] | |
| コ. 備考欄 | 実績値や年月を、半角数字で記入することが出来ない、その他上表に記載困難な場合には、以下備考欄をご活用ください。 | | | | | |

○交付金事業の地方創生への効果 【全員】

3. 設問2のKPI設問2の目標値に対する達成度合いの回答結果を踏まえて総合的に判断の上で、本交付金事業の地方創生への効果について、お聞かせください。

| 事業効果 | ＜凡例：選択肢＞ |
|------------------|--|
| ②地方創生に相当程度効果があった | ① 地方創生に非常に効果があった ② 地方創生に相当程度効果があった ③ 地方創生に効果があった ④ 地方創生に対して効果があつた |

例: 全てのKPIが目標値を達成するなど、大に成果が得られたとみなせる場合
例: 一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
例: KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前より取組が改善・改善したとみなせる場合
例: KPIの実績値が開始前より悪化した、もしくは取組しても前値・改善したとは言い難いような場合

C. 効果検証

○議会による効果検証 【全員】

4. 議会による効果検証の有無、時期について、お聞かせください。

| 議会による効果検証の有無 | 議会による効果検証の時期 |
|--------------|--------------|
| ①実施した | H 29 年 4 月 |

＜凡例：選択肢＞
① 実施した
② 実施予定
③ 実施しない (予定)

○外部組織による効果検証 【全員】

5. 外部組織による効果検証の時期、本事業の評価について、お聞かせください。

| 外部組織による効果検証の時期 | 外部組織による本事業の評価 |
|----------------|---------------------------|
| H 29 年 3 月 | ①地方創生戦略のKPI達成に有効であった、との意見 |

＜凡例：選択肢＞
① 地方創生戦略のKPI達成に有効であった、との意見
② 地方創生戦略のKPI達成に有効は高いといえない、との意見

D. 事業を進める中での課題・苦勞、及びそれに対する取組の修正・改善

6. 事業を進める中での課題・苦勞について、お聞かせください。【全員】

| 事業を進める中での課題・苦勞の有無 | ②課題・苦勞はほとんどなかった |
|-------------------|--|
| | ＜凡例：選択肢＞ ① 課題・苦勞がなかった ② 課題・苦勞はほとんどなかった ③ 課題・苦勞は多かった |

6-1. 設問6で「①課題・苦勞があった」と回答いただいた方のみ、お答えください。以下の中から、特に苦勞したことを最大で3つまで、お聞かせください。

| 特に苦勞したこと (3つまで) |
|-----------------|
| |

「④その他」を選択した場合は、その内容を具体的に記入ください。

6-2. 設問6-1を回答いただいた方のみ、お答えください。設問6-1の課題・苦勞に対して、取組の修正・改善が行われた場合、その内容について、可能な範囲で具体的に記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

注) 事業実施計画の申請時点での想定との相違点に対し、修正・改善にお取組を計画された点をお聞かせください。

E. 今後の事業展開方針

7. 本事業の今後の方針について、お聞かせください。【全員】

| 今後の方針 | ③事業の終了 (当初予定通り事業を終了する (または、した)) |
|-------|--|
| | ＜凡例：選択肢＞ ① 事業の継続 (計画通り事業を継続する) ② 事業の発展 (事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる) ③ 事業の改善 (事業の効果が不十分であったことから見直し (改善) を行う (または、行った)) ④ 事業の中止 (継続的に行き止まりとなる見込みがある (または、した)) ⑤ 事業の終了 (当初予定通り事業を終了する (または、した)) |

II. その他

○他の地方創生関連交付金の活用状況・意向 【全員】

8. 加速化交付金を活用した本事業と密接な関係性を有する事業として、その他の地方創生関連交付金を活用していますか (あるいはその意向がありますか)。(〇はい/×いいえ)

| | |
|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 平成26年補正・地方創生先行型交付金を活用した。 | <input checked="" type="checkbox"/> 平成29年当初・地方創生推進交付金 (第一次採択) を活用している。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 平成28年当初・地方創生推進交付金を活用した。 | <input checked="" type="checkbox"/> 平成29年当初・地方創生推進交付金 (第二次募集以降) に活用する意向がある。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 平成28年補正・地方創生拠点整備交付金を活用している。 | <input checked="" type="checkbox"/> 加速化交付金以外に地方創生関連交付金活用実績や活用意向はない。 |